

# 国際コンテナ戦略港湾 シンポジウム

～国際コンテナ戦略港湾として  
さらなる飛躍を目指す京浜港～

平成22年11月30日

川崎市港湾局長 相良 隆政

# 1 京浜港の概要

# 総合港湾としての京浜港



# 京浜港の港勢

## 入港船舶

	平成21年	平成20年	全国に占めるシェア (平成20年)
隻数(隻)	92,426	103,916	5%
総トン数(千総トン)	511,239	551,300	15%

## 海上出入貨物

	平成21年	平成20年	全国に占めるシェア (平成20年)
全体(千トン)	272,062	315,861	11%
うち外貿コンテナ(千トン)	82,815	93,172	37%

## 貿易額

	平成21年	平成20年	全国に占めるシェア (平成20年)
全体(百万円)	21,400,780	31,068,040	49%

(出典)各港港湾統計、貿易額は、財務省貿易統計のうち船舶による貿易額

# 京浜三港連携について

平成20年3月21日 東京港・川崎港・横浜港は、  
東京湾の国際競争力を強化するため、  
三港の連携を推進していくことで基本合意

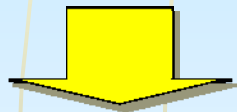
## これまで着手した主な連携施策

- 平成20年11月 京浜港間のコンテナ輸送に係るはしけ入港料金の免除
- 平成21年 4月 京浜港間を複数寄港するコンテナ船の入港料の一元化
- 6月 八戸港との連携に関する協定締結
- 12月 京浜港連携協議会の設置
- 平成22年 2月 京浜港セミナー開催(東京都内)
- ” 京浜港共同ビジョンの策定
- 8月 国際コンテナ戦略港湾に選定

# 京浜三港連携の具体的な取組事例

## 三港寄りの場合

京浜港(東京港、川崎港、横浜港)による入港料の一元化



京浜三港を連続して複数寄港するコンテナ船については、徴収する入港料が実質一港分となるよう、京浜三港において減免する。

連続二港寄りの場合 ⇒ 1/2減免

連続三港寄りの場合 ⇒ 2/3減免



## 2 国際コンテナ戦略港湾の取組

# 京浜港のコンテナターミナル

## ■コンテナ船の大型化に対応した、我が国NO.1のコンテナターミナル群



# 京浜港の国際コンテナ戦略港湾としての目標と位置づけ

釜山港等に対峙する国際拠点港湾  
航路特性を活かした国際ハブポートの実現

3つのターゲット

東日本の  
メインポー  
ト

釜山港等に対峙する  
日本のハブポート

東アジアの  
国際ハブポー  
ト

# 目標とするコンテナ貨物量⇒約1,050万TEU



# ターゲット1 東日本のメインポート機能の維持

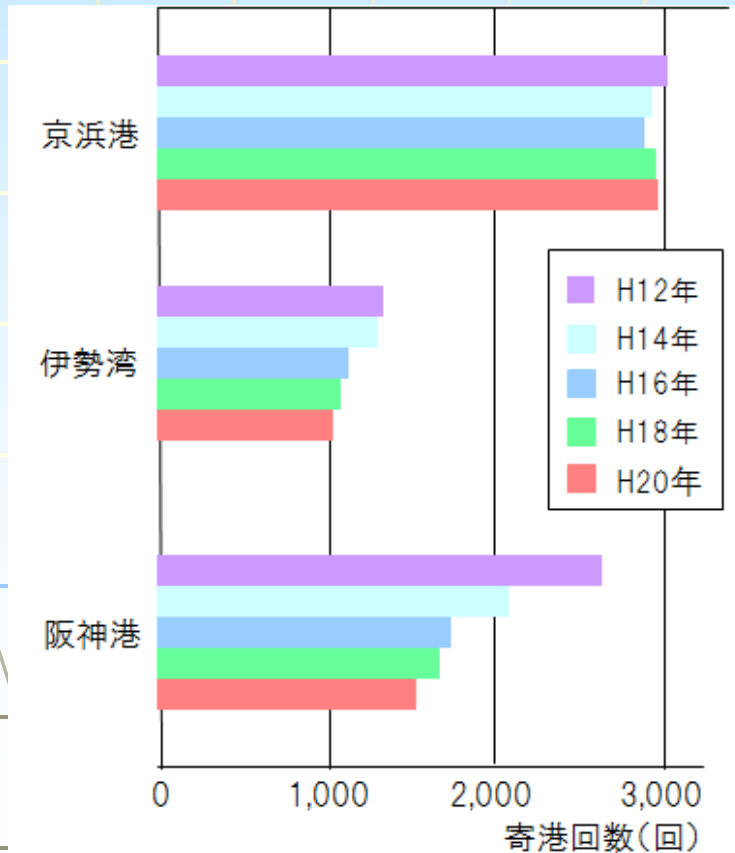
→東日本全域からの貨物の集約



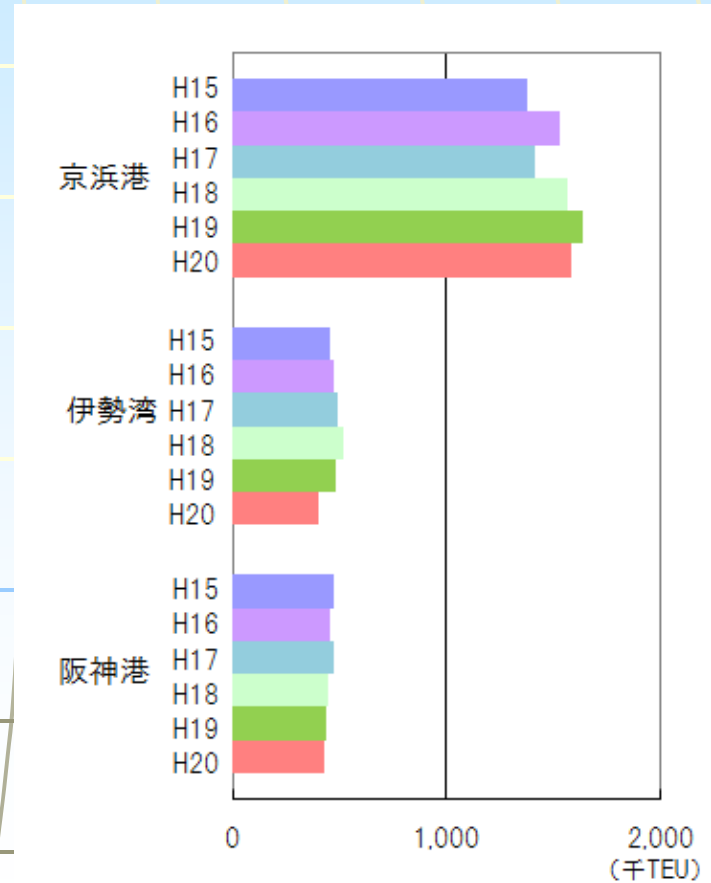
# ターゲット2 釜山港等に対峙する日本のハブポートの実現

## →国内主要港発着北米航路貨物の取込み

■北米航路寄港数の推移  
～寄港地集約化の進展～



■北米コンテナ貨物の推移  
～高まる京浜港のシェア～



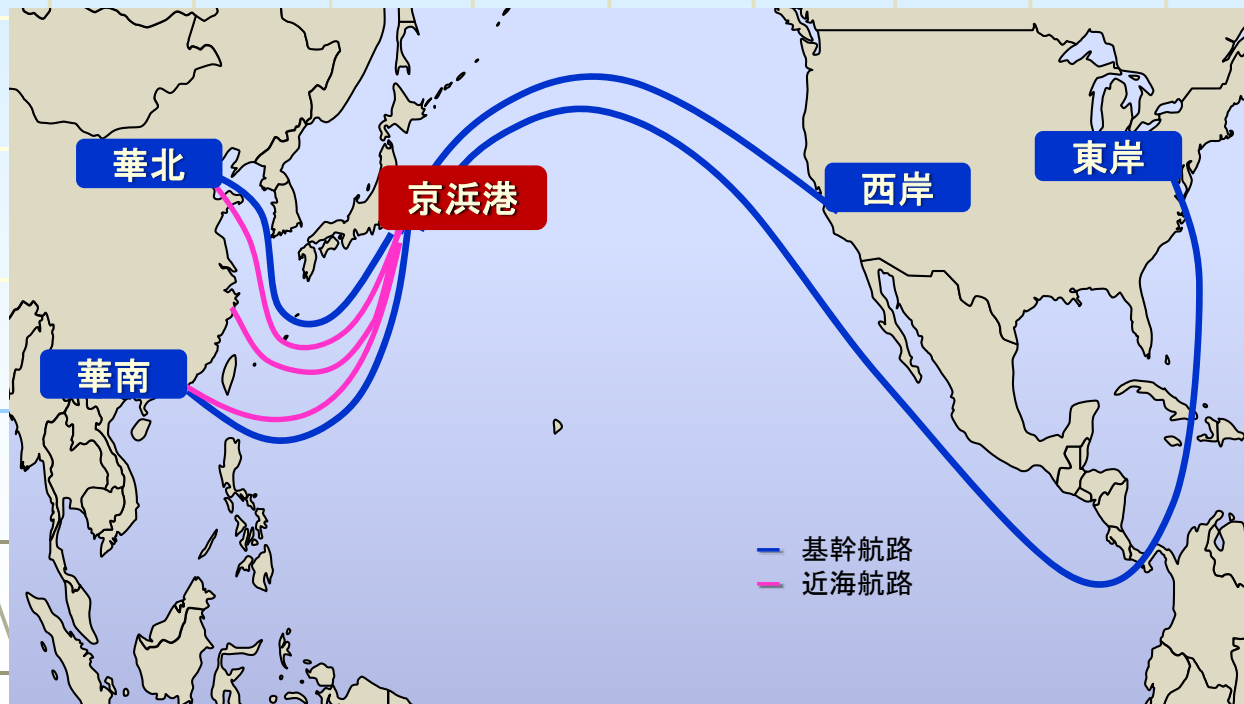
# ターゲット3 東アジアの国際ハブポートの形成

→ 釜山港積替え(トランシップ)貨物の獲得

■ トランシップ機能を持つ京浜港

横浜港取扱コンテナの約18%が国際トランシップ

■ A社の京浜港を拠点としたT/S



## ◎京浜港国際コンテナ戦略港湾総合特区(仮称)の設置

～国際コンテナ戦略港湾の実現に向け、京浜港のみ対象に規制緩和、税制優遇、国費の重点配分(民間事業者への支援を含む)を行う特区を創設

### 【国際コンテナ戦略港湾及び港湾経営主体の法的位置づけ】

#### 【港湾利用コストの低減】

- ・岸壁の公共化、ガントリークレーンへの国費導入
- ・荷役の高度化に対する支援制度の創設
- ・-18m超岸壁の全額国費による整備

#### 【民の視点からの港湾経営の実現】

- ・「特定外貿埠頭の管理運営に関する法律」の適用緩和
- ・港湾経営主体に対する税制優遇措置
- ・港湾経営主体等に対する一括交付金制度の創設

#### 【内航フィーダーの輸送力強化】

- ・内航海運暫定措置事業の適用除外、建造費助成制度の創設
- ・石油石炭税(燃料油)の非課税化
- ・内航フィーダー航路の運航支援
- ・内航コンテナ輸送に十分な競争力を確保した上での、総量、寄港地、期間等を限定したカボタージュ規制の緩和

#### 【トラック輸送の強化】

- ・指定道路(三環状道路、横浜環状道路等)の早期整備
- ・首都高速道路における割引制度の創設(社会実験の実施)

#### 【国際コンテナ貨物の確保】

- ・ふ頭内及び指定道路における45フィートコンテナの輸送実現
- ・強制水先制度における対象船舶の引き上げ、PEC制度の日本語要件の撤廃
- ・オンデッキ8段積みに対する荷役の実施

**今後とも、京浜港の  
御利用をよろしくお願いいたします**